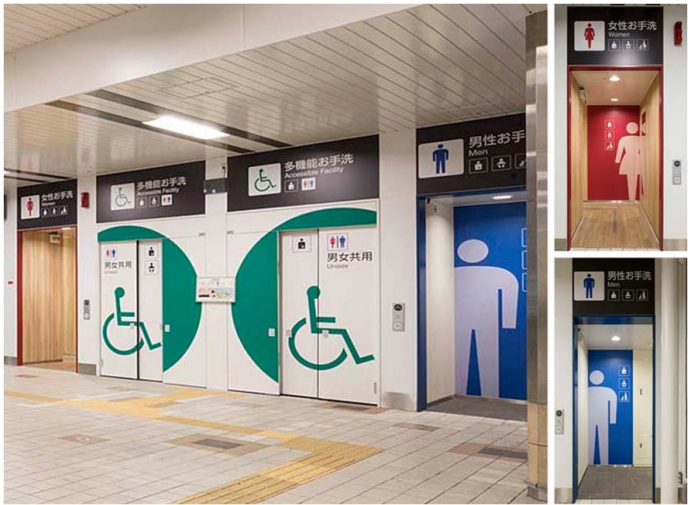


トイレ入口



トイレ入口の壁には、遠くからでもひと目で男・女トイレと多機能トイレがわかるように、色分された大きなピクトサインが描かれている。

女性トイレ パウダーコーナー



洗面コーナーの混雑緩和を図るため、パウダーコーナーを新設。バッグや化粧ポーチなどを置くことができる2段式の棚を設置している。

男性トイレ 全体



男性トイレは、ダークブラウンと白を基調としたシックな空間。小便器の腰壁と足元には、防汚・防臭機能を備えたハイドロセラ・フロアとハイドロセラ・ウォールを設置している。

多機能トイレ



多機能トイレには、デザイン性と機能性を兼ね備えた、RESTROOM ITEM 01のフラットカウンター多機能トイレバックを採用している。

女性トイレ 洗面・大便器コーナー



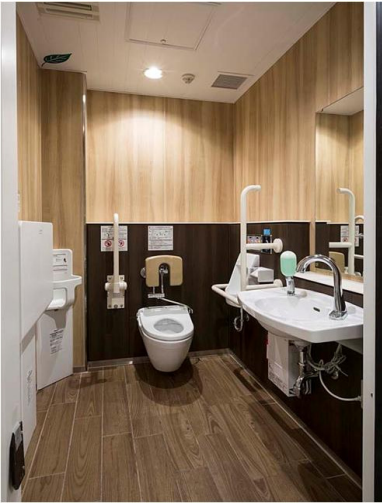
ナチュラルカラーとダークブラウンの木目調パネルでコーディネートされた上質な温かみを感じさせる空間。天井には、水面に浮かぶ木の葉と波紋が描かれている。

女性トイレ 洗面コーナー



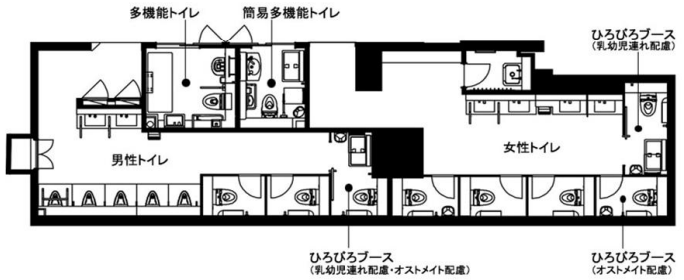
意匠に遊び心を感じさせるスリット状の鏡が印象的な洗面コーナー。小さなお子様連れに配慮して、1ヶ所の洗面器はお子様使いやすい高さに設置している。

簡易多機能トイレ



共用スペースには、多機能トイレの機能分散化を図るために、パウチ・しびん洗浄水栓付背もたれ・ベビーシート・ベビーチェア・フィッティングボードを備えた簡易多機能トイレを併設している。

トイレ図面



女性トイレ ひろびろブース



男女トイレとも、大便器は床の清掃性に優れた壁掛式を採用し、ウォシュレットを設置。乳幼児連れに配慮して、ベビーシート・ベビーチェア・フィッティングボードを備えたひろびろブースを各1ヶ所設置している。

男性トイレ ひろびろブース



オストメイトの方にも配慮して、パウチ・しびん洗浄水栓付背もたれを備えた大便器ブースを男女トイレに各1ヶ所設置している。

建築概要

名 称	東急電鉄二子玉川駅
所 在 地	東京都世田谷区玉川2-22-3
施 主	東京急行電鉄株式会社
設 計	株式会社大建設計
施 工	清水建設株式会社
竣 工 年 月	(改修)2015年7月

水まわりの特長

<改修の経緯>
東急電鉄では、だれでも快適に利用していただける駅を目指して、環境整備を推進。その一環としてウォシュレットの設置をはじめとするトイレ改修工事を行っている。「ニコタマ」という愛称を持ち、東急グループが「日本一働きたい街」と掲げる二子玉川駅のトイレも、改修後15年が経過。老朽化や多機能トイレが男女トイレ内に設置されているため、介助者が異性の場合、利用しにくいなどの問題を抱えていたこともあり、二子玉川ライズ第2期工事完了にあわせてトイレ改修工事を実施した。

<トイレの特長>
すべての大便器を洋式化しウォシュレットを設置。大便器や小便器は、床の清掃性に優れた壁掛式を採用している。特にさまざまな利用者に配慮した多機能トイレを充実。共用スペースに「多機能トイレ」と「簡易多機能トイレ」を設置し、介助者が異性の場合でも気兼ねなく利用できるするとともに、男女トイレ内に小さなお子様連れなどに配慮した、ひろびろブースを設置するなど、多機能トイレの機能の分散化を図った。女性トイレには、洗面コーナーの混雑緩和を図るためパウダーコーナーを新設。そのほか、東急電鉄沿線のトイレでは初めて、トイレ内に空調設備を完備するなど、施設・空間ともに快適に利用していただけるトイレ空間を実現している。